

みんなが輝く東葛城の子 3月

考える子 思いやる子 元気な子

輝き そして 認め合う

平成29年3月22日
校長室だより NO.12
校長 笠川 智香

素晴らしい卒業式をありがとう！！ 3/16(木)

前日の風雨がうそのような素晴らしい天候に恵まれ、卒業証書授与式が厳かにとりおこなわれました。4年生5年生が生演奏する「威風堂々」の曲で10名の卒業生が入場し、同じく「デパーチャー」の曲で胸を張って巣立っていきました。職員席に座っていた私は「一人ひとりの役割をしっかりと果たしてくれたな！！底力のある良い集団だ！！」と本当に頼もしく感じました。卒業生一人ひとりとアイコンタクトをとり証書を渡せた喜び、その陰で全力で応援し見守ってくださった保護者や地域の皆さん、指導して下さった先生方、そして何ととっても在校生の皆さんの頑張りに感謝します。



別れの言葉



最後のランドセルを背に・・・

もうすぐ1年生ですね 幼稚園年長さんの体験交流



WELCOME!! 東葛城小学校!

幼稚園の皆さんはいつも小学校のみんなとたくさん交流をしてきました。ロング休憩と一緒に校庭で遊んだり、東葛祭りや遠足、生活科の授業での交流など併設の特色を発揮しています。今回も、1年生の皆さんと体育の授業・給食を一緒に行いました。期待と不安でいっぱいだと思いますが、大丈夫ですよ！！楽しいこといっぱいしましょうね。



校長室をノックする音・・・「失礼します」と礼儀正しく入ってきた5年生を代表した二人。「校長先生にお話があります・・・」真剣な顔つきに、何か困ったことでもあったかな？と思い、聞いてみると・・・

約1年前の4月に九州の熊本で大きな地震がありました。新しい学年でスタートしたばかりの子供たちにとって、被災した同じ子供たちへの想いが、「自分たちで何かできることを！」の行動として突き動かしていった、事の始まり。ここで断っておくと、決して安易な取り組みではなかったんだなということを報告します。担任の藤本先生と共に1年間かけて勉強して、調べたことをレポートにまとめ話し合った結果、「東葛城小学校のみんなに呼び掛けて、募金を募ろう！！」ということに。そして、明日の3月23日の朝、善意の灯が学校中に広がっていく・・・。子供たちが主体となり考え計画し、そして活動の輪を広げていく、なんてすばらしいんでしょう。

今日の朝の会に、5年生が各教室を回って活動の趣旨と協力を呼びかけました。ドキドキ感いっぱいの表情とは裏腹に、しっかりと声で堂々と訴える5年生の姿に、失敗は恐れなくていい、誰かのために、困っている人のためにムーブを起こせる自分たちに「がんばれ自分！がんばれ東葛城！がんばろう熊本、がんばろう日本！」



説明する5年生。質問にもしっかり答えています。

保護者のみなさま、急な取り組みで申し訳ございません。子供たちの熱意、趣旨をおくみとりいただけたら幸いです。募金活動は、明日3月23日(木)の朝に行いますので、ぜひ、ご協力をお願いいたします。

スキップロープチャレンジ 岸和田市全体の中でトップ3に入賞した人を紹介します。

- 前回し跳び1・2年生 山本琉生(1位 103回)・河合愛佳・堀田結月(2位 101回)
- 前回し跳び3・4年生 小山颯太(2位 128回)
- 後回し跳び1・2年生 山本真生(1位 108回)・堀田結月(2位 92回)・山本琉生(3位 86回)



PTA役員・実行委員、保護者の皆さま
1年間ありがとうございました。



